

新病院長就任!!

はまだ としひろ
浜田 紀宏医師（内科）

令和6年4月1日、病院長に当院の浜田医師が就任いたしました。待ちに待った新院長の就任に、職員一同気持ちを新たに、取り組んで参ります。



新院長よりごあいさつ

皆さん、こんにちは！ 1月より日南病院の一員となりました。昨年まで鳥取大学医学部地域医療学（谷口晋一教授）に所属しながら、月2回、当院の外来および訪問診療をお手伝いしておりました。

今日は、私が日南病院で取り組みたいこと、大切にしたいことを3つお話しします。

① 人の話とはとことん聞く

医師が患者さんの健康上の問題に対処するためには、患者さんやその家族の言葉や態度から、医師が情報を幅広く集める必要があります。患者さんの話を聞かない医師には誤診が多いということが、多くの研究で指摘されています。日南病院にはMRI（エム・アール・アイ）がありませんが、米子市内の他病院と同程度の検査設備を備えています。しかし、検査を数多く行うことは必ずしも正確な診断につながりません。検査で異常がみられないからといって、それが患者さんにとって安心の理由にはならないこともよくあります。

重要なのは、医師が患者さんのニーズを広く理解して「何を検査するか」を適切に決めることです。

② 患者さんや家族を細やかに気づかう

例えば、背骨の圧迫骨折、歯の喪失、支えがないと椅子から立ち上がれないことなどは、患者さんにとって日常的でささいなことかもしれませんが、私はこれらを放置して寝たきりにならないよう、患者さんや家族と一緒に最善策を考えます。また、介護を担う家族が自分の健康を犠牲にしていれば、

私は家族本人にも外来受診をおすすめします。さらに、一人で来院された患者さんにもできる限り生活状況や家族の近況を尋ねるようにしています。きずなは心の支えとなり、ストレス軽減や精神的安定につながり、健康的な生活習慣を支え、病気の回復をうながします。

私はこのような「おせっかいさ」を日南町での診療で心がけて参ります。

③ 住民さんに自分のことを知っていただく

私は患者さんにご自身の健康に積極的にかかわりを持っていただきたいと願っています。残念ながら、日南町で診療しているとごく一部の方ですが、自分の健康状態や診断病名、服用している薬の内容についての関心がやや薄いように感じることがあります。医師に頼りすぎることは、患者さんや家族が健康上のリスクを見過ごし、体調変化に適切に対処できない原因となることがあります。処方された薬について理解を深め、不必要な薬を減らしながら、適切に服用していただくことによって、健康的な生活が実現できます。

皆さんが待ち望んでおられる「総合診療」が日南町にしっかりと根付くためには、これらの取り組みが病院職員と皆さんの両方にとって不可欠であると私は信じています。

最後に、日南病院にとって最も必要なのは「信頼」であると考えています。日南病院が地域により信頼されるために私たちに求められる行動は、40年前に「先進的地域医療」をはじめられた安東良博先生理念を受け継ぎ、日南町の「地域づくりをする医療」を推進してきた高見徹先生の考え方をもとに説明することができます。

― 地域にかけ、情報は自分たちで集める。こうして、地域(住民)を把握する。

― 私たちがどのような行動を起こすかは、地域(日野郡)を把握する段階がしつかりしていれば、地域(住民)が教えてくれる。

住民の皆さんのニーズを正確に理解するためにはアンケート調査だけでは不十分であり、生の声を直接拝聴する必要があります。私も各地区に直接出向き、皆さんとの対話を深めていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします！



もっと、浜田先生のことを教えてください！

① 出身大学

鳥取大学の大学院を修了しました。

② 所属学会

日本内科学会(認定医・指導医)、日本老年医学会(専門医・指導医)、日本プライマリ・ケア連合学会(認定医・指導医)、日本循環器学会(専門医)、日本高血圧学会(専門医・指導医)、日本痛風・尿酸核酸学会(認定医)、日本在宅医療連合学会、日本病院総合診療医学会などに所属しています。

それらの分野で高水準の知識や技術を保つために、日々の自己研鑽(けんさん)が欠かせません。



③ 出身地

鳥取県米子市。大学病院で生まれました。

④ これまでの病院でどんなことを担当して来られましたか？

- 大学病院では10年前まで内科・循環器診療、以降総合診療外来
- 江尾診療所で内科・循環器外来と訪問診療、日野病院で総合診療科外来・病棟
- 昨年末まで当院で内科外来と訪問診療



⑤ 「なんでも自慢」を教えてください！

体重はいくらでも増やす自信があります(苦笑)。

人の話をさえぎらず、長く聞き続けることは苦ではありません(たまに聞きながすこともあります)。

⑥ 趣味はなんですか？

現在、職員宿舎と自宅を行き来しますが、宿舎にはほとんど物が無いので、通販サイトをながめ、ホームセンター、電気店、100円ショップなどに何気なく訪れるのが日常になりました。

⑦ 好きな食べ物は何？

広島風お好み焼きが好物です。



⑧ 日南町の印象や、行ってみたいことなどを教えてください

何よりも人々の温かさが際立つ町という印象です。日南病院も、さまざまな職員が同じ目線で対話し、笑顔で働ける家族のような職場だと思います。今後も職員が日南町で大切にされていると感じられる環境を発展させ、各人の成長につながるよう、一人の職員として取り組んでいきたいです。

退任のいあいち

令和6年3月末、当院を二人の内科医師が退任されました。井川剛先生、中田裕資先生大変お世話になりました。ありがとうございました。次の勤務先でのご活躍を応援しています。

いがわごう

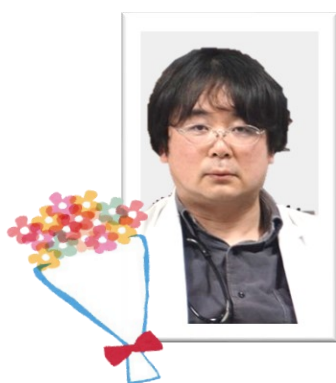
なかだゆうすけ

この度3月をもって日南病院を退職することになりました内科の井川です。大変お世話になりました。ありがとうございました。

平成29年4月より7年間日南病院で勤務させて頂きました。日南病院は米子市の総合病院のように自分の専門分野である循環器疾患に偏った診療とは異なり、消化器、呼吸器、脳神経、泌尿器、皮膚科など様々な科の初期診療から終末期医療まで色々な経験をさせて頂きました。また訪問診療は他では得難い経験でした。自分の力不足から不十分な点もありましたができるだけのことはさせて頂いたつもりです。本当にありがとうございました。

現在4月から新しく来られる先生に宛て患者様の申し送りを作っております。遡ってカルテを見ていると様々なことがありました。新しく病気を診断されたり怪我をされたり、逆に病気が良くなったり不安定な状態が落ち着いたり、カルテにはたくさん歴史が詰まっています。しかし気になったのは多くの方の病名が昔より増えていることです。これは加齢もありますが、食生活や運動、喫煙などの生活習慣に伴い発症したものや健康診断で予防できるものも含まれています。日南病院に入院して治療を継続することはもちろん重要ですが、食事療法や運動療法、禁煙、リハビリなど患者様本人でないとできない治療や、健康診断で予防可能なものもたくさんあります。きちんと薬を飲むなど日南病院での治療はもちろん、患者様自身でできない生活習慣の是正や健康診断を行って頂き、これ以上病名が増えず、元気に楽しく生活して頂きたいと心から願っております。

日南病院に勤務させて頂いた7年間の内4年間はコロナ禍でした。もっと日南町の方々や病院職員の皆さんと交流したりできたかもしれないことが残りですが、7年間本当にありがとうございました。



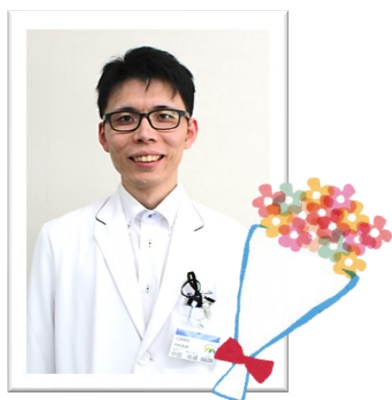
令和3年度から日南病院に赴任させて頂いております、中田裕資と申します。本年度で日南病院を離れることとなりましたので退任のご挨拶を申し上げます。

日南町にはこれまで訪れたことがなく、赴任当初は冬の寒さに怯えていましたが、住めば都とはよくいったもので、この3年間で日南町の川から山まで大自然を満喫させて頂きました。

診療に関しては、私は消化器領域を専門にしておりましたので、内視鏡診療に主に関わっておりました。胃カメラ嫌ですよね？私も何回も受けたことがあり、つらい検査ではあることは身をもって知っているので、なるべく優しく検査はさせて頂いていたつもりですが、私が担当させて頂きました患者さん方におかれましては、つらい検査に付合っていたいてありがとうございます。中には早期に病気を発見できたケースもあり、治療に結び付けることもできましたので、その方々の人生に貢献することができて嬉しく感じております。私がいかに胃カメラに誘うので、検査を受けて下さった患者さん方の中にはおられました。私が退任した後是非、定期的な胃カメラ検診を受けて下さると嬉しいです。

私は来年度から鳥取赤十字病院で勤務することとなりました。

日南町からは離れた土地となつてしまいましたが、蛍の時期など、日南町にはまた遊びに来させて頂けたらと思っておりますので、その際はよろしく願います。3年間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。



第5回

日南病院あり方検討委員会

【最終回】

令和6年2月27日（火）に第5回日南病院あり方検討委員会を行いました。令和5年6月13日の第1回からこれまで、日南病院のあり方について委員の皆様と議論を重ねて参りました。5回目の今回が最終回となります。

また、委員長を務めていただいた谷口委員長からは「今回が最後の委員会となり、素案についてのパブリックコメント（意見公募）で住民の皆さんから様々なご意見が上がっています。どのような日南病院の形にしていくのか委員の皆さんからご意見を伺い、皆さんのご意見を投影した形で、最後の答申に持っていきたいと思っています。」と開会の言葉がありました。



▲第5回、委員会当日の様子

新病院の基本構想、日南病院の経営強化プランの意見公募結果

令和6年1月5日から2月5日を意見公募期間として、委員の皆様そして一般の方に幅広く意見募集を行いました。その結果をお知らせします。

上記の表のように、たくさんのご意見をいただき、病院の構想に対する関心の高さを伺えました。

結果の公表については、ホームページに掲載しています。



下記のQRコードを読み込むと、あり方検討委員会報告ページをご覧いただけます。



① 新病院基本構想（案）への委員・公募意見への対応について

皆さまからいただいた意見を受けて、基本構想では次の項目を重点的に委員の皆さまに議論していただきました。（構想案への反映、修正の必要がある部分についての説明は病院ホームページをご覧ください）

■ 3つある病院の規模（案）はどれがいいと考えますか（委員の意見）

藤井委員…今後の人口のことを考えた中では必要最小限の体制が必要かと思っています。

武地委員…日野病院との入院機能の役割分担、日南町の今後の人口推移等、それから今後もう一段先の医療機能の改変等を見越した中で言うと、案1が最も現時点では適切かと思っています。

中村委員…住民に一番の安心を与えるという事では、財源は別にして最大限の規模で、対応していただきたいと思っています。大きい箱が出来ていたら将来も他の使い道があると思います。



▲中村委員



▲武地委員



▲藤井委員

浜田代理委員…人口減から見ると、60床よりも少ない方がいいという意見もあると思いますが、その一方で「帰れない人」「どうしても家に戻れない人」というのがこれからどんどん増えていくと思います。また、他の病院に不慮の事態（感染症のクラスター等）が起きた時に、病院間でしっかり連携して入院患者さんを当院で受け入れていくという意味でも、案1と案2が一番重要かと思っています。

■多くの意見が寄せられ、基本構想(案)に文言(※1)が追加された立地や建設場所についての検討ですが、事務局から立地や場所の特性を伝えていただき、その上で皆さまにご意見を伺います。

事務局…現在(2月27日時点)新病院の候補地の調査をさせて

いただいております。年度内には調査を終えて、報告をさせて

いただく予定です。平等に住民の皆さんに利便性がいいとい

う一定の評価をいただいた生山・霞地域から、何ヶ所かの候

補を選び、その中で災害リスクの低さ等を含めた候補地を今

後選定していきます。委員の皆さまからいただくご意見を、

今後の候補地検討の中に反映させたいと思います。

榎尾委員…防災面を重点に考えて、場所を選定してほしいと

思います。

坪倉委員…平地がいいです。お年寄りが車を運転するのにも、

坂はなかなか大変です。

智下委員…地域外の方が、お見舞いに来られるのを考えると、

候補地は中心地域あたりなのかと思います。ただ、イエロー

ゾーンというのが気になります。

角井委員…「病院を核としたまちづくり」という視点で町の

将来像を描いていきたいと思っています。アクセスの部分

や安全性も確認し、町民の皆さんからのニーズや意見を取り

入れた候補地をいくつかイメージして、本当にいいものをイ

メージした中から選んでいってはどうでしょうか。

出口委員…福祉保健課は病院と隣り合わせにあり、医療・介

護・保健・福祉の連携がともスムーズにできています。特

に高齢化率が高い日南町としては、現在のように病院と隣接

した形の福祉でありたいと考えます。



▲出口委員



▲角井委員



▲智下委員



▲坪倉委員



▲榎尾委員

② 日南病院経営強化プラン(案)への委員・公募意見への対応について

皆さまからいただいた意見を受けて、経営強化プランでは次の項目を重点的に委員の皆さまに議論していただきました。(経営強化プランへの反映、修正の必要がある部分についての説明は病院ホームページをご覧ください)

■経営強化プラン(案)への意見の追加や、コメントはありませんか？

武地委員…一般の方からの意見を見ると、平日だけの診療では受診しにくいということが現実にはあり、働き方がいろいろある中で土・日曜日を含め、良い対応を考えていくのも大事なポイントと考えました。

坂本委員…住民さんから経営に対する不安から規模縮小の意見も多かったように思いますので、今後もしっかりと住民さんと関係者の話し合いが必要で、説明責任がしっかりと示せるあり方を決定していただきたいと思っています。

藤島委員…日南病院と日野病院の小児科は曜日で診療日を設定しておられ「どちらの病院にかかっていても心配いりませんよ。日南病院でも診れますよ。」と言っていただけ、今後日野病院との機能分化、連携強化を継続していただきたいと思っています。

榎尾委員…日野病院との連携で、車を持っていない町民が日野病院まで通院するのは非常に大変で、交通の便も考えて連携強化をしてほしいと思います。(多里から日野病院までタクシーで往復すると2万円程度かかると言われています)

智下委員…人材確保の点から小・中・高校の子ども達に病院でのボランティア等の良い経験をしてもらう働きかけがあるといいと思います。また、職員さんの患者さんへのアプローチや言葉かけ、サポートを町民は求めているので、感触のいい対応をお願いしたいです。



▲藤島委員



▲坂本委員

(※1)・・・「新病院の建設場所はコンパクトヴィレッジ構想を考慮しながら、患者のアクセスがしやすく、自然災害に強い地域を検討していきます。建設場所は霞、生山地区で検討をしていきます」

今回の委員会で上がった両案のご意見は、附帯意見として答申書に添付し町長へ届けます。

また、病院の規模に関すること、また建設場所も皆さんの期待するご意見を含めて答申することといたします。

そして今回の議論で出てきた、病院間の連携をするためには交通手段が整っていないと連携できないことや、医療の質・働いている医療スタッフの質も含めて、良いものにしてほしいという非常に大事な意見が出ていました。

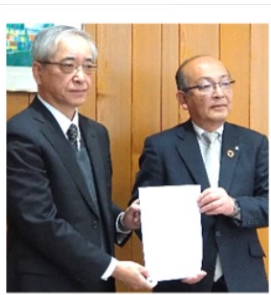
今回が最終の委員会となりましたが、多くの方から率直なご意見が出されたのではないかと思います。委員の皆様には本当に長い期間にわたって、この検討会場で貴重な意見をいただき本当にありがとうございます。

日南病院あり方検討委員会 谷口委員長

日南町長へ答申



令和6年3月12日
(火) 日南町役場にて、
谷口委員長から中村町長
へ答申を行いました。議
論を重ねた病院基本構想
及び経営強化プラン、そ
して答申書を町長へ手渡
していただきました。



「へき地医療拠点病院」に指定されました



令和6年2月14日、当院は鳥取県から「へき地医療拠点病院」に指定されました。これまで何年も日南病院が行ってきた地域医療と、巡回診療によるへき地住民の方への医療確保等が鳥取県に認められたものです。

へき地医療拠点病院は、病院に来ることが難しいとされ医療対策が必要とされる無医地区のある地域で運営されます。その地域住民の方に「医療を受ける機会」を向上させることを目的としています。

当院が今回指定されたへき地医療拠点病院は、地域医療の重要な拠点となります。補助金制度もあり、住民に対する医療の確保や、これから地域医療を担われる臨床研修医の研修環境の充実等を図るために、これらを有効に活用しながら当院も巡回診療等を充実させて参ります。

今後も町民の皆様が必要とされ、頼りにしていただける病院を目指し、取り組んで参ります。



・初回、巡回診療メンバー



・巡回診療を行う「つるぎ会館」

「巡回診療」は、このように実施しています！

昨年10月から毎月第3水曜日に行っている巡回診療の様子を改めてご紹介します。診察のない方も、体操教室や売店の出張販売に、お気軽にお越しください。

【実施場所】日南町上萩山地区「つるぎ会館」

【時間】14時～16時

巡回診療の内容

- ◆ 総合診療医による診察、投薬
- ◆ 超音波検査
- ◆ 血液検査
- ◆ ワクチン接種（予約制）
 - ・ 带状疱疹ワクチン
 - ・ 肺炎球菌ワクチン

その他にも…

- 体調不安についてのご相談
- 理学療法士による介護予防の体操教室を行っております。

巡回診療にお持ちいただく物

- ◆ 診察券
 - ◆ 健康保険証
 - ◆ お薬手帳
 - ◆ お持ちの方は、血圧手帳等
- ※当日、医療費の支払いも可能です。



▲受付



▲インフルエンザ
予防接種（11月）



▲会計



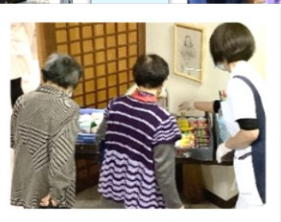
▲体操教室



▲超音波検査



▲看護師による問診



診察が無い方も、ぜひ巡回診療の日には「つるぎ会館」までお越しください。

また巡回診療の日には、日南病院の売店「ファミリーショップつばくら」も出張販売をしてくださり、足を運んでくださった地域の皆さんに大変好評です。

病院売店
出張販売！

※さらに巡回診療日の第3水曜日は「たったもカード、チャージ5倍デー」ですので、つるぎ会館での出張販売先でのチャージが可能ですよ！

能登半島地震被災地へ看護師を支援派遣

森澤看護師

1月末に支援に行った梅原看護師に続き、今回は森澤看護師が支援を行って参りました。



もりさわ りつこ

【派遣者】療養病棟主任看護師・森澤 京

【期間】令和6年2月21日～2月27日

【場所】輪島市立病院（前回と同じ施設）

【支援内容】派遣された人でチームを作り、森澤看護師は病棟で勤務しました。

『出発前』の森澤看護師に聞きました！

■支援に向かうと思った理由を教えてください

とても大きな災害で、何か力になれたらという思いから支援に向かうことを決めました。また、この様な災害は今後私たちの地域でも起こりうるもの、「お互い様」の気持ちと今後の「備え」となればと考えています。

■どんな支援をしたいと考えていますか？

被災地の患者さん、そして職員の方に「安心」をお届けしたいと思います。

先が見えない状況の中で、長い支援になると思いますが、支えになればと思います。

■梅原看護師からアドバイスはありましたか？

梅原看護師から、現場の様子など具体的に聞きました。心強かったです。

森澤看護師の『帰還後』の報告は次号に予定させていただきますので、次月もどうぞご覧ください。

新診療体制表

令和6年4月1日～		月	火	水	木	金
内科	一診 (予約制)	澤田	谷口	上平	谷口	上平
	二診 (予約制)	浜田	高見	吉田	浜田	高見
	三診 (予約なし)	吉田	上平	大塚	鳥大 (澤田)	谷口
	専門外来 (予約制)	浜田 (ペースメーカー チェック)			高見 (PM:禁煙外来) (PM:物忘れ外来)	門脇 (糖尿病内科)
外科	午前	平岡	菅村	平岡	菅村	平岡
	午後	菅村	菅村	鳥大 往診 平岡	菅村	菅村
整形外科 (予約優先)						(鳥大)
小児科		(鳥大)			(鳥大)	
第3火曜(PM)は小児循環器						
耳鼻咽喉科					(鳥大)	
眼科 (予約優先)				(鳥大)		(鳥大)
皮膚科			池原			
内視鏡・エコー (予約制)			吉田	澤田		

巡回診療のお知らせ

4月17日
(水)

14時～16時
つるぎ会館
(上萩山)

【内容】

- ・診療
- ・体操教室
- ・売店出張販売など

診察のない方も、ぜひお越しください。

- ・診療 9:00～12:00(開扉7:30、受付8:00～11:30)
- ・整形外科、眼科は**予約優先**になっていますので、当日受診希望の方は、来院前に電話をお願いします。
- ・**発熱やかぜ症状、嘔吐等がある方は必ず事前に電話でご相談ください。**
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため病棟への**面会是一部緩和**となっていますが、**前日までに予約が必要**です。オンライン面会などの方法もありますので、ご希望の方は病院看護師に電話でご相談ください。



日南町国民健康保険

日南病院

〒689-5211

鳥取県日野郡日南町生山511-7

TEL: 0859-82-1235

FAX: 0859-82-1341

HP: <https://nichinan-hospital.jp/>



病院に対するご意見ご要望、または広報誌に対するご意見など、お待ちしております。



⇒ 入力フォーム



日南病院LINE
公式アカウント

休診の連絡や
予防接種など
いち早く情報
発信します。